



熊本県議会議員

高島和男がゆく

平成30年12月号



城南町 浜戸川

今夏は酷暑、大雨、台風、そして地震と日本列島各地で自然災害が相次ぎました。対岸の火事ではなく、私たちはいつどこで被災者になるかしのれない状況が常態化しています。

そんな中、7月の大雨は城南町を流れる浜戸川、沈目地区の頭首工に甚大な被害を及ぼしました。

大雨直後、「浜戸川の頭首工が被災し農業用水の取水が不能になった…大至急対応を！」との依頼を緑川南部土地改良区と地元の方から受けました。

頭首工とは河川から、用水を取り入れる水利施設で農家にとって稲作に欠かすことのできない『水』を供給する大切な役割があります。

連絡を受けて現地に行くところの頭首工の羽根の部分部分が本体と分離して稼働できない状態にあることが瞬時に理解できました。

早速野田たけし代議士はじめ関係機関と連絡をとり10月末、何とか国の災害復旧事業の承認を得ることができ、平成30年12月〜平成32年3月までに復旧を完了する運びとなりました。

一見、一般市民には関係ないように思えますが、農家の皆さんの負担軽減は回りまわってお米を食べる消費者にも影響が出ます。

お米を主食とする私たち消費者と生産者の間に支障のないようにこれからも取り組みます！



講演



10月26日、所属する熊本中央倫理法人会のモーニングセミナーで講演をしました。中央倫理法人会は毎週金曜の朝6時から7時まで開催され、毎回約40分の講演を聞くことになっています。日頃ほとんど出席しておりませんが、そんな私に2ヶ月前思いがけず依頼がありました。

挨拶する機会はほぼ毎日ありますが講演は滅多にありません。まして経営者の皆さんを対象にした講演は生まれて初めてです。パワーポイントを準備して臨みましたが、数日前から風邪気味で体調も芳しくありません。鼻水と喉の痛みが悪戦苦闘しながらも何とか役目を果たすことができました。

スポーツの秋

11月17日『第8回託麻中学校高島和男杯グラウンドゴルフ大会』を開催しました。外でのイベントは天気が命運を分けます。大会前の1週間予報を見ながらやきもきしていました。というのも予報では17日だけ雨だったからです。一喜一憂の日々、前夜の雨、祈る思いで当日を迎えたのでした。心配が杞憂に終わり、これ以上ない絶好の日和で210人を超える皆さんに喜んでいただきました！



続いて11月20日、『第3回天明地区高島和男杯グラウンドゴルフ大会』を開催しました。本来春先に開催していましたが、今回は前倒しして行いました。開始早々は肌寒い空気でしたが、次第に日が差して絶好のコンディションに恵まれたのでした！

高島和男事務所
届けます！あなたの思いを県政に
高島和男サポーター募集中です！

〒862-0962 熊本市南区田迎 2-17-7
TEL.096-288-6004
FAX.096-288-6009

ホームページでは写真付日記を毎日更新！
<http://takashima-kazuo.com>
Facebookもやっています！

